

# 予算のポイント

- 1 令和6年度予算編成の考え方
- 2 令和6年度予算全体像
- 3 令和6年度予算における重点施策

重点施策では、項目ごとに関連事業の予算総額を記載し、主な事業について説明しています。

# 1 令和6年度予算編成の考え方

## 予算のキャッチフレーズ

アフターコロナに向けて、  
にぎわいとやさしさに満ちた港区へ力強く踏み出す予算



長く続いたコロナとの闘いや物価高騰の影響から脱却し、次代を担う子どもたちが幸せに暮らすことができるとともにコロナ禍での感染症対策の経験を生かして更なる強靱なまちへと発展させ、誰もが住み続けられるまちへと輝かせていくことを目指し、予算を編成しました。



## 令和6年度の予算

### 歳入

#### ■過去最大の区民税収入

区の歳入の根幹を成す特別区民税収入は、当初予算では過去最高額となる884億円を計上しました。

区民生活の支援や地域経済の発展に向けた区の積極的な取組を支えます。

#### ■基金の効率的な活用

多様化する行政需要に応じた機動的な事業展開を推進するため、当初予算への計上としては令和3年度以来3年ぶりとなる財政調整基金の89億円をはじめ、総額174億円の基金を活用します。



### 歳出

#### ■過去最大の当初予算規模

区民生活と区内産業を支え「活力」をまちに呼び起こす施策をはじめとする4つの重点施策に積極的に取り組むなど、一般会計当初予算として、過去最大の規模となる総額1,846億円を計上しました。



#### ■コロナ禍や物価高騰の影響からの脱却

港区基本計画(令和3年度~令和8年度)の後期3年間の初年度として、目の前にある課題の解決に全力で取り組むため、区民の暮らしや生命を守るための取組に積極的に予算を計上しました。

## 基本方針

### 1 積極的な事業立案

アフターコロナの新時代に向けて地域の実態や区民の実情を的確に捉え、喫緊の課題解決に全力で取り組む事業を積極的に予算化します。

### 2 年度当初からの迅速な事業開始に向けた事業構築

事業の効果を長く継続させるとともに、年度による事業の切れ目をなくすため、迅速な執行を見越した事業構築、補正予算における債務負担行為の効果的な活用により、年度開始当初から事業を実施します。

### 3 部門を越えた事業連携や企業等との連携の強化

事業効果を最大化するため、事業の立案段階からあらゆる分野で部門を越えた連携を強化するとともに、多種多様な企業等が集積する港区の特性を生かして企業等との連携を一層推進します。

### 4 あらゆる手法での財源確保

収納率向上等による自主財源の確保、国や東京都等の補助金の積極的な活用、適正な債権管理の推進など、あらゆる手法で財源を確保します。

## 重点施策

1

### 区民生活と区内産業を支え

「活力」をまちに呼び起こす施策

63億1,241万円

- 区内共通商品券発行と電子商品券改善の支援など、にぎわいと魅力あふれるまちを実現する取組
- 港区フィルムコミッションとしてロケーション撮影の支援など、人と人とのつながりを持ち、いきいきと活動できるまちを実現する取組 など



2

### 未来へ続く「強靱」なまちづくりを加速する施策

136億8,547万円

- 在宅避難支援の充実・強化など、安全で安心できるまちを実現する取組
- 新橋駅周辺繁華街対策の推進や不法占用建築物の整理など、清潔で綺麗な快適に過ごせるまちを実現する取組 など



3

### 次代を担う「子ども」を地域全体で育む施策

174億8,942万円

- 切れ目のない子育て支援により全ての子育て家庭にやさしいまちを実現する取組
- 国際理解教育の推進など、子どもの豊かな学びや成長を支える取組 など



4

### 社会課題を乗り越え、

「誰もが安心して住み続けられるまち」を実現する施策

59億659万円

- 高齢者の居宅等の訪問の強化など、高齢者や障害者が安心して暮らし続けられるまちを実現するための取組
- 地域で育む日本語学習支援プロジェクトなど、誰もが社会に参加し自分らしく過ごせるまちを実現するための取組 など



## 2 令和6年度予算全体像

### 予算の全体額

令和6年度の一般会計予算は1,845億9,000万円となり、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計の3つの特別会計を合わせた全体の予算総額は、2,368億2,938万6千円となります。

区 分	令和6年度		令和5年度		対前年度比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
一 般 会 計	1,845億9,000万円	77.9%	1,632億7,000万円	76.9%	213億2,000万円	13.1%
国民健康保険事業会計	266億7,060万7千円	11.3%	244億1,198万5千円	11.5%	22億5,862万2千円	9.3%
後期高齢者医療会計	70億3,770万9千円	3.0%	64億6,703万9千円	3.0%	5億7,067万円	8.8%
介護保険会計	185億3,107万円	7.8%	180億8,089万6千円	8.5%	4億5,017万4千円	2.5%
合 計	2,368億2,938万6千円	100.0%	2,122億2,992万円	100.0%	245億9,946万6千円	11.6%

区の予算は、区の基本的な活動に必要な経費を計上した根幹となる一般会計が約78%、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計の特別会計が約22%の割合を占めています。

#### ● 一般会計

基本的な活動に必要な経費を計上した根幹となる会計

#### ● 後期高齢者医療会計

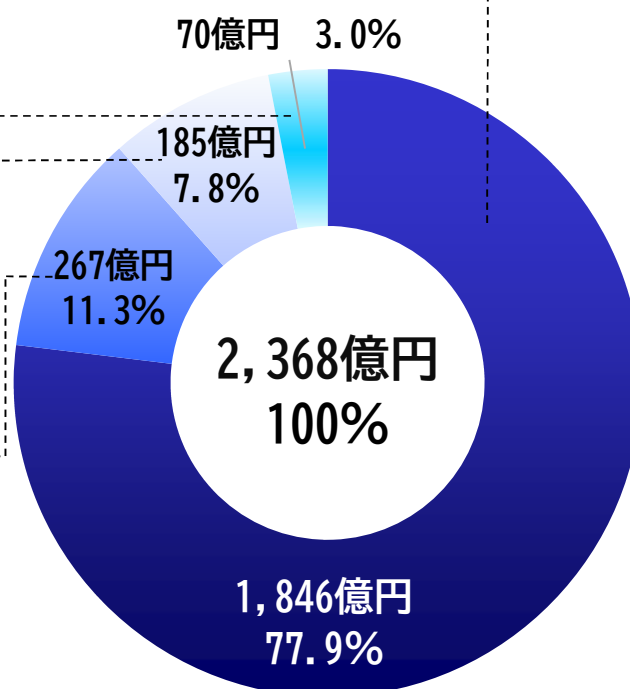
後期高齢者医療に関する会計  
・無料健康相談、基本健診、夏季・秋季保養施設開設等

#### ● 介護保険会計

介護保険に関する会計  
・要介護認定、保険給付、給付費通知等

#### ● 国民健康保険事業会計

国民健康保険に関する会計  
・各種保険給付、無料健康相談、医療費通知、特定健康診査等



## アフターコロナに向けた港区の取組

まちの変化や区民ニーズの変化に対応し、アフターコロナの新時代を見据え、まちのにぎわいや、区民の暮らしを豊かにするための取組を進めます。

コロナ禍を経た暮らしや働き方に対する意識の変化への対応

新技術の活用の検討、在宅保育の負担軽減のための未就園児の預かりなど、区民の利便性の向上や多様な働き方を支える子育て支援に取り組みます。

あらゆる危機から区民を守る取組の推進

感染症対策の経験を基に、誰もが健康で元気に過ごせるよう、働き盛り世代への健康支援、HIV・性感染症の検査機会の提供等に取り組みます。

訪日観光客数の回復や在住外国人数の増加を踏まえた取組の推進

新たな観光資源の創出や多言語での観光情報提供の充実等及び在住外国人の地域参加を促進するためのきっかけづくりに取り組みます。

## 能登半島地震を踏まえた区の防災対策

首都直下地震の被害想定や、令和6年1月1日に発生した能登半島地震を教訓に、区の地域特性に応じた防災対策を強化します。

### 能登半島地震の被害等に対応した区の防災対策

道路の被害	<p><b>継続</b> ・緊急輸送道路沿道建築物の耐震化</p> <p><b>継続</b> ・がけ・擁壁改修工事費用の一部助成</p>
建物の倒壊	<p><b>継続</b> ・耐震改修工事費用の助成額及び助成率の向上</p> <p><b>継続</b> ・耐震アドバイザーの派遣</p>
備蓄物資の不足 トイレ対策	<p><b>継続</b> ・水、食料等の備蓄（想定避難者数の3日分備蓄）</p> <p><b>対応済</b> ・全世帯人数分の携帯トイレの配付（令和5年度）</p>

### 対 策 強 化

### 港区の地域特性に応じた対策

高層住宅対策	<p><b>新規</b> ・共同住宅への電動階段運搬車の配備支援（P. 9）</p>
在宅避難支援	<p><b>新規</b> ・転入者等に対する携帯トイレを世帯人数分無償で配付（P. 9）</p>
帰宅困難者対策	<p><b>新規</b> ・区役所等への無線機の配備（P. 9）</p> <p><b>新規</b> ・駅周辺への防災カメラの設置（P. 9）</p>
避難所運営	<p><b>新規</b> ・地域防災協議会や防災士と協力した避難所運営を想定した訓練の実施（P. 10）</p>
備蓄物資整備	<p><b>レベルアップ</b> ・避難所用ワンタッチテントの追加購入（P. 10）</p> <p><b>レベルアップ</b> ・福祉避難所への備蓄物資の配備（P. 10）</p>
要配慮者対策	<p><b>新規</b> ・災害時自動安否確認システムの導入（P. 10）</p> <p><b>新規</b> ・避難確保計画作成システムの導入（P. 10）</p>

### 3 令和6年度予算における重点施策

#### 重点施策1

詳細は34～39頁

#### 区民生活と区内産業を支え「活力」をまちに呼び起こす施策

63億1,241万円

コロナ禍の影響から区民生活の安定を図るとともに、

区内産業の活性化により、にぎわいと魅力あふれるまちを実現します。

23億2,162万円

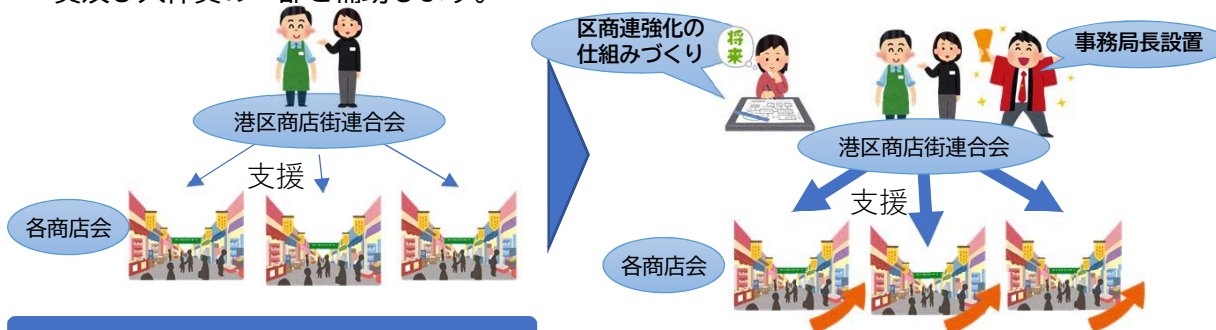
#### 区内共通商品券発行支援

○区民等が便利に買い物ができ、商店街での消費喚起につながるよう、電子商品券を更に使いやすくする独自のアプリの導入やプレミアム付き区内共通商品券の発行経費を補助します。



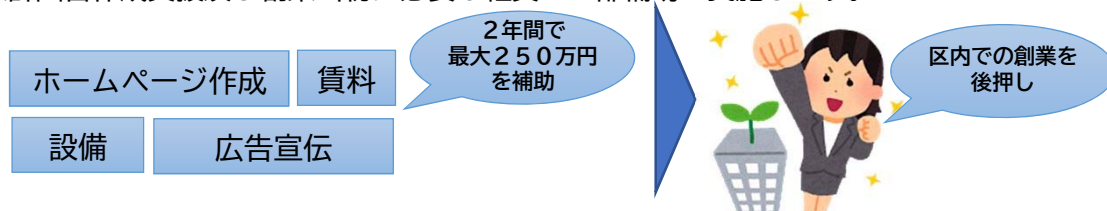
#### 商店街組織力向上事業

○港区商店街連合会が各商店会を支援できるよう、組織力の強化に向けて、中期戦略策定経費及び人件費の一部を補助します。



#### 創業・スタートアップ支援事業

○区内での創業を後押しし、創業当初に安定して経営ができるよう、商工相談員による創業計画書作成支援及び創業当初に必要な経費の一部補助を実施します。



#### 販路拡大支援

○中小企業者が積極的に事業展開できるよう、国内外の展示会出展経費に対する補助率を引き上げるとともに国内の展示会に関しては補助上限額も引き上げます。

	R5	R6
国内	15万円・補助率1/2	40万円・補助率2/3
海外	50万円・補助率1/2	50万円・補助率2/3



## 重点施策1

住む人、働く人、学ぶ人、訪れる人、誰もが地域とのつながりや人と人とのつながりを持ち、いきいきと活動できるまちを実現します。 32億4,990万円

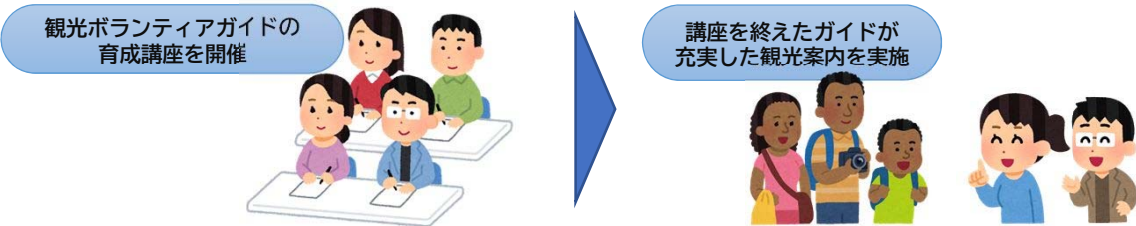
### シティプロモーション推進事業

○新たな観光スポットを増やし、区内観光を楽しむことができるよう、積極的にメディア等の撮影を支援するとともに、ロケーション情報をデータベース化します。



### 港区観光ボランティアガイド事業

○観光で訪れる人が、地元の方との触れ合いや心の通った会話によるおもてなしを体験できるように観光ボランティアガイドを育成します。



### 港区観光インフォメーションセンター運営

○区を訪れる人が快適に区内を観光できるよう、港区観光インフォメーションセンターを新設します。



### 港区にゆかりのある歴史上の人物を活用した観光振興事業

○新紙幣の肖像が港区にゆかりのある人物に一新されることから、区内の歴史的観光資源を活用したマイクロツーリズムを促進できるよう、新紙幣の肖像3名にちなんだ謎解きラリーを実施します。

新紙幣の肖像

渋沢栄一



北里柴三郎 津田梅子



謎解きラリーを開催



区内の歴史的観光資源の周知

観光客の誘致・区内周遊促進

## 重点施策 1

区民の健康を守り、身近に運動を楽しむことができる誰もが健康で元気に過ごせるまちを実現します。

7億4,089万円

### 働き盛り世代の健康づくり強化支援事業

○区内の働き盛り世代の健康づくりの強化・支援に向けて、学識経験者含めた検討会の実施や、港地域産業保健センターと連携した講習会や相談会の開催等を実施します。



### 食育の推進

○区民が健康な食生活を送ることができるよう、港区食育推進計画の内容を分かりやすく周知・啓発するとともに、実態把握のためのアンケート調査を行います。



### 高齢者聴力検査

○難聴を早期発見し、高齢者が健康で自立した生活を維持することができるよう、60・65・70・75歳の方を対象に聴力検査を実施します。



### 2025東京開催世界陸上及びデフリンピック気運醸成事業

○令和7年9月に開催する「東京 2025 世界陸上競技選手権大会」及び11月に開催する「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025」に向けて、区民の気運を高めるためにスポーツイベント等を実施します。





未来へ続く「強靱」なまちづくりを加速する施策

136億8,547万円

あらゆる災害や危機に強いまちづくりにより、安全で安心できるまちを実現します。

105億4,101万円

共同住宅の震災対策

○高層住宅に居住する区民が、災害時に在宅避難ができるよう、共同住宅防災組織への防災資機材の助成メニューに荷物用の電動階段運搬車を追加します。



市街地再開発事業支援

○安全で快適な街づくりの推進に向けて、市街地再開発事業を支援します。



在宅避難支援事業

○港区に転入した区民等が災害時に自宅で安心して避難生活を送ることができるよう、転入者等に1人あたり20回分の携帯トイレを配付し、備蓄を進めるきっかけづくりとします。



パッケージイメージ



帰宅困難者対策

○帰宅困難者が一時滞在施設に迅速に避難できるよう、駅周辺滞留者対策推進協議会本部等に無線を配備するとともに、駅周辺の状況把握ができるよう、防災カメラを設置します。



## 重点施策2

あらゆる災害や危機に強いまちづくりにより、安全で安心できるまちを実現します。

### 区民避難所運営推進事業

○地域防災協議会が、発災時の区民避難所の開設及び運営により迅速に対応できるよう、防災士を活用し、地域防災協議会を対象とした区民避難所運営訓練を行います。



地域防災協議会ごとに  
図上訓練を実施

発災時の避難想定



### 備蓄物資整備

○区民が災害時に避難所で安心して避難生活を送ることができるよう、授乳・更衣室・要配慮者用のプライベートルーム（テント）を区民避難所に追加配備するとともに、非常用トイレを福祉避難所に追加配備します。



区民避難所に  
テントを追加配備



福祉避難所に  
非常用トイレを追加配備

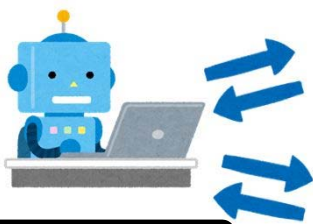


避難所の生活環境  
の向上

### 災害時要配慮者支援

○災害時に要配慮者が迅速かつ安全に避難できるよう、AIを活用した電話での安否確認システムや、要配慮者利用施設の管理者等が確実に避難確保計画を作成できるシステムを構築します。

電話安否確認システム



一斉発信&避難状況  
の集約



避難確保計画作成システム



紙などで作成・管理



システムで作成・管理

※浸水想定区域等に位置する施設が対象

## 重点施策2

誰もが安らぎを感じる清潔で綺麗な快適に過ごせるまちを実現します。

29億3,890万円

### 不法占用建築物等管理

○歩行者等の安全を守ることができるよう、区道上の不法占用建築物を整理します。



### 公園等利用実態調査

○公園等に対する要望や意見を今後の公園等の整備や維持管理に反映できるよう、区内公園等の利用実態調査を行います。



### 小規模ドッグランの整備

○人も犬も互いに気持ちよく公園を利用できるように、地域の要望を踏まえて、麻布地区の公園に小規模ドッグランエリアを試行的に整備します。



### 公園・児童遊園整備

○公園等の利用者が安全で快適に公園等を利用できるように、公園等の設計や公衆便所の建替工事を行います。



## 重点施策2

誰もが安らぎを感じる清潔で綺麗な快適に過ごせるまちを実現します。

### 新橋駅周辺繁華街対策事業の推進

○来街者が安全かつ安心して新橋駅周辺の繁華街を利用できるよう、客引きや路上喫煙・営業などの迷惑行為に対して巡回による指導等を実施します。

#### 道路不法占用等巡回指導員

路上営業に伴う不法占用等を是正するため、道路法等の知識や、違法行為への指導経験をもつ専門人材を新規採用します。



#### 芝地区みなとタバコルール推進

喫煙者のマナーやモラルが定着するよう、周知・啓発を行います。



#### 客引き防止プロジェクト

客引き行為等の抑止・啓発や、違反行為者（事業者含む）への指導等を行います。



#### 青色防犯パトロール

犯罪が起きにくい環境づくりの推進に向け、青パトで巡回します。



### 4業務連携して対応 【巡回指導】



客引き行為等の迷惑行為や路上営業による不法占用等



巡回指導による迷惑行為・不法占用等の改善

### 区内飲食店への補助 【支援】

#### 飲食店補助事業

○区内飲食店経営の後押しや地域環境の改善ができるよう、誰もが入りたくなる清潔な店舗とするための改装費の一部を補助します。



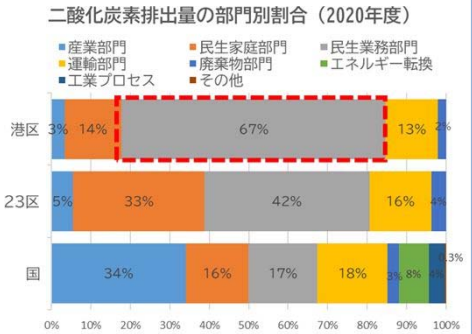
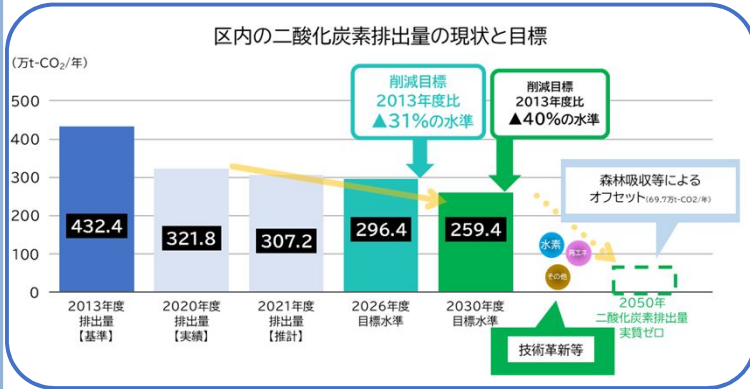
補助率  
1/2  
補助上限  
50万円

## 重点施策2

温室効果ガス排出実質ゼロに向けた環境にやさしいまちを実現します。

2億557万円

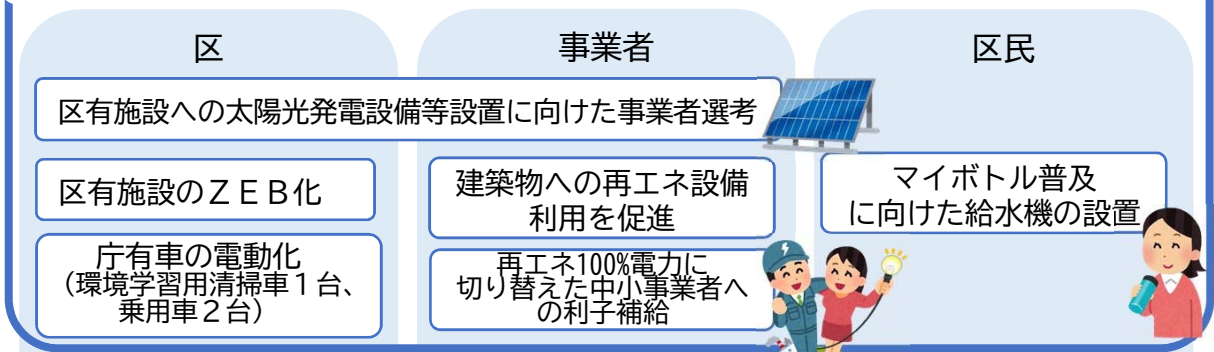
○2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロを達成するため、より効果的な手法の検討や見直しを行うとともに、区有施設のZEB化に向けた調査や中小企業融資あっせん制度を利用する再生可能エネルギー導入事業者への補助などを行い、区民や事業者と一体となって二酸化炭素排出削減に向けた取組を推進します。



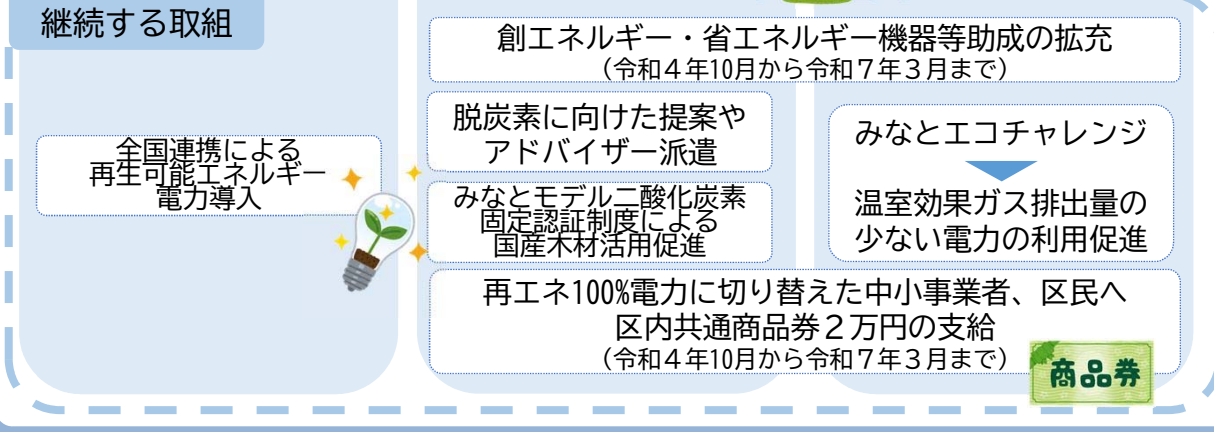
➤ 港区は特に民生業務部門（事業者）の排出量が多く、事業者への対策が重要

### 2050年までの温室効果ガス排出実質ゼロに向けた取組

#### 令和6年度 新規・臨時・レベルアップ事業



#### 継続する取組



次代を担う「子ども」を地域全体で育む施策

174億8,942万円

「子育てするなら港区」をスローガンに、子育てに関するあらゆる不安を取り除き、子どもを安心して産み育てることができるよう、ライフステージに応じた切れ目のない子育て支援を強力に進めます。



### 重点施策3

子育て家庭やすべての世代の子どもに対する支援

62億2,184万円

#### 子育て情報収集・提供事業

○妊娠期から小学校1年生になるまでの家族が、安心して出産・子育てできるよう、妊娠、出産、子育ての知識と区の情報をメールとLINEで配信します。



令和5年度

対象

妊娠期から子どもが3歳まで

方法

メールで配信



令和6年度

対象

妊娠期から子どもが小学校1年生まで

方法

メールとLINEで配信



#### ひとり親フードサポート事業

○ひとり親世帯等の経済的負担や家事負担が軽減できるよう、提供する食料品を掲載したカタログを送付し、利用者が選択した食料品を自宅に配送します。



食料品は、複数のメニューから選択することができます。

児童扶養手当を受給しているひとり親世帯等に食料品を掲載したカタログを送付し、利用者が選択した食料品を年12回自宅に配送します。(年間120,000円分)

#### 子どもの意見反映推進事業

○子どもの意見を区の施策に反映できるよう、「(仮称)みなと子ども会議」を開催するとともに、「港区こども月間」においてアンケートを行います。

(仮称)  
みなと子ども会議



子どもが自由に意見することができる場を作り、区の施策に反映します。

港区  
& こども月間



スタンプラリー等を通じて、アンケートによる子どもの意見聴取をします。

産前・産後、乳児のいる家庭に対する支援

2億9,259万円

#### 絵本貸出定期便

○乳幼児のいる家庭の読書環境が充実できるよう、図書館職員が選んだ年齢に応じた図書館の絵本を毎月無償で家庭に届けます。



対象：6か月から4歳の誕生日を迎える月までの乳幼児。  
回数冊数：毎月1回3冊。一人当たり最大で129冊の絵本が届きます。

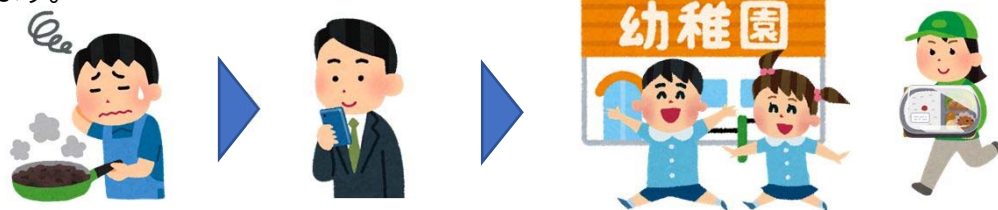
### 重点施策3

## 未就学児がいる家庭に対する支援

41億9,611万円

### 区立幼稚園弁当配送事業

○区立幼稚園園児の保護者の負担軽減となるよう、希望者が弁当配送を注文できるサービスを導入します。



配送経費を区が負担し、弁当代は保護者負担となります。

区が一括して契約することで、園児数の少ない園でも弁当の注文が可能となります。

### 未就園児の定期的な預かり事業

○子育て家庭が在宅保育の負担を軽減できるよう、未就園児を対象とする定期的な預かり事業を、伊皿子坂保育園及び南麻布三丁目保育室跡地で実施するとともに、区におけるこども誰でも通園制度(仮称)のあり方を検討します。



場所

- ①伊皿子坂保育園
- ②南麻布三丁目保育室跡地



保育が必要であることの認定(子どものための教育・保育給付認定)の有無を問わず、継続して週2～3回程度定期的に預かりを行います。

## 小学生や中学生がいる家庭に対する支援

67億3,796万円

### 区立小・中学校給食費における負担軽減

○学校設置者として、子どもに直接効果が及ぶ給食支援を通じて教育に係る保護者負担を継続的に軽減することを目的に、令和6年度以降、区立小・中学校の学校給食費を不徴収とします。



給食支援



### 国際人育成事業

○区立中学校第3学年の全生徒を対象に海外修学旅行を実施するとともに、全ての区立幼稚園にネイティブティーチャーを派遣し、国際理解教育を推進します。





## 重点施策3

### 小学生や中学生がいる家庭に対する支援

#### 進路支援事業

○区立中学校第1学年から第3学年の希望する生徒が、基礎学力の向上や希望する進路の実現ができるよう区立中学校2か所で学習指導講座を行います。



##### 第1・2学年

定員	各学年50名（25名×2クラス）※地域別
内容	週2日
教科	英語・数学・理科・社会



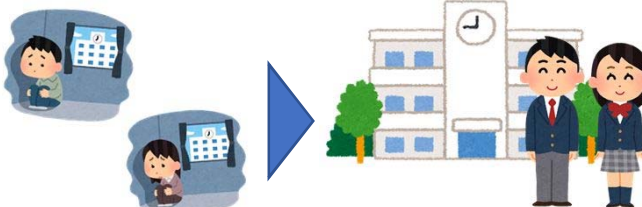
##### 第3学年

定員	各学年60名（30名×2クラス）※学力別
内容	週3日（別途、夏季・冬季講習を実施）
教科	英語・数学・理科・社会・国語



#### 適応指導教室運営

○登校が困難な生徒が、個に応じた体系的な指導を受け、学びに取り組むことができるよう、学びの多様化学校の開設準備を進めます。



#### 食育の推進（小・中学校）

○区立小・中学校に通う児童・生徒が、日本の食文化や生産地などへの理解を深めることができるよう、学校給食に国産食材を活用するとともに生産者との交流を図ります。

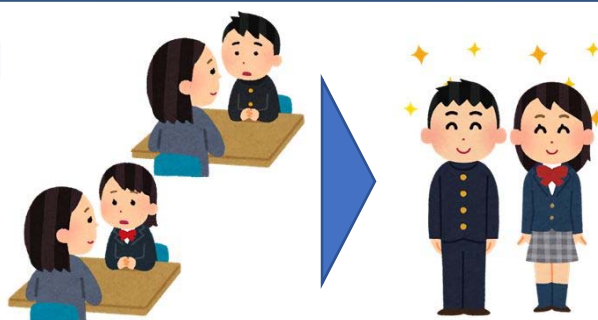


### 高校生や若者世代に対する支援

4,091万円

#### 高校生の居場所づくり

○高校生世代が思春期特有の悩みや不安などの相談や本音を言うことができ、安全で安心して過ごすことができるよう、「（仮称）高校生世代の居場所づくり検討委員会」を設置し、家庭や学校以外の第三の居場所づくりに関する検討を行います。



#### H I V ・ 性感染症予防事業

○若い世代を中心とした幅広い世代が、H I V及び性感染症の感染予防と早期発見による重症化を防止できるよう、検査の機会の提供や、予防に関する知識の普及啓発を行います。

##### 拡充内容

- ① 夜間即日検査に、女性のための検査日を1回追加  
保健所即日検査に女性のための検査日を4回設定  
a iチェックを200回追加
- ② 若い世代への正しい性感染症の知識向上のため、健康教育の対象を区内全中学校に拡大するほか、区内大学の学園祭でのブース出展を増やす等、学生に向けた取組を強化
- ③ 性感染症予防に関する啓発動画を作成し、デジタルサイネージ等を活用して感染予防を周知



## 社会課題を乗り越え、「誰もが安心して住み続けられるまち」を実現する施策

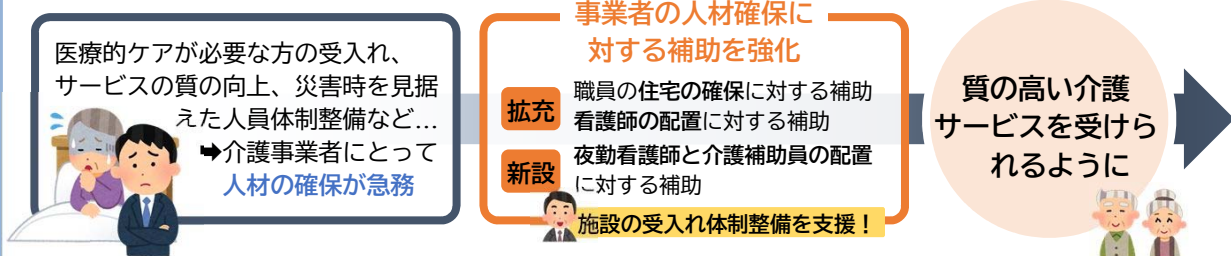
59億659万円

高齢者や障害者が安心して暮らし続けられ、地域に見守りや支え合いがあるまちを実現します。

35億1,075万円

### 介護事業者の人材確保・サービスの質の向上に向けた支援の強化

○区民が安心して特別養護老人ホーム等に入所でき、入所後も質の高い介護サービスが受けられるよう、事業者が看護師等を確保するための経費に対する補助を拡充します。



○事業所で提供される食事について、原材料費の高騰が食事の質や量に影響しないよう、運営事業者への食費に対する補助の上限額を418円/食から600円/食に拡充します。

### 障害者グループホーム整備費に対する補助の拡充

○障害者が住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、障害者グループホームの整備費に対する補助を拡充し、グループホームの整備を促進します。



### 高齢者の賃貸住宅住み替えに対する支援

○住み替えが必要な高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、家主向けの損害保険を区が負担することで大家の不安を軽減し、高齢者の良好な居住環境の確保を支援します。



## 重点施策4

高齢者や障害者が安心して暮らし続けられ、  
地域に見守りや支え合いがあるまちを実現します。

### 高齢者・障害者が安心して暮らせるための見守り体制の強化

#### 在宅高齢者への訪問による相談支援の強化

生活困窮など介護以外の複合的な課題を抱える世帯が早期に必要な支援を受けられるよう、ふれあい相談員の訪問対象に80歳以上の高齢者を含む世帯を追加します。

##### これまでの訪問対象

- ・70歳以上のひとり暮らし高齢者
- ・75歳以上の高齢者のみの世帯
- ・地域等から相談があった65歳以上の高齢者

##### 訪問対象拡大

- ・80歳以上の高齢者を含む世帯

高齢者のみ  
世帯以外も  
対象に！



各関係機関と連携し、複合的な課題を抱える世帯を適切な支援に繋がります！

高齢者相談センター

総合支所 民生委員

町会・自治会 等と連携



#### 救急通報システムの利用者負担額無料化

高齢者と重度身体障害者が安心して暮らせるよう、高齢者救急通報システムと障害者救急通報システムの住民税課税世帯の利用者負担額を無料とします。

### 認知症の早期発見・早期対応の推進

○高齢者が早期に認知症の発症に気づき、必要な支援を受けられるよう、各高齢者相談センターに認知症支援コーディネーターを配置します。

港区医師会との連携

港区医師会が実施する、認知症セルフチェックシート健診の結果を共有

脳の健康度テストの実施

デジタルツールを用いた脳の健康度テストを実施

認知機能の低下がみられ、支援が必要と判断された方には、認知症支援コーディネーターが個別連絡や訪問を実施。



### 高齢者・障害者の快適な生活のための支援

#### 高齢者世帯へのエアコン購入費用助成

経済的な理由により自宅にエアコンがない高齢者世帯がエアコンを購入できるよう、エアコン購入費用の助成上限額を77,000円に引き上げます。



#### 寝具（ふとん）の水洗い消毒

ねたきりの高齢者と障害者が快適な生活を送れるよう、寝具の水洗い消毒の回数を年2回に増やします。

#### 福祉タクシー及び自動車燃料費の助成

歩行困難な障害者（児）が円滑に日常生活を送れるよう、福祉タクシー利用券の給付と自動車燃料費の助成について、それぞれ対象者に医療的ケアが必要な児童を加えるとともに、給付額・助成限度額を52,000円に引き上げます。



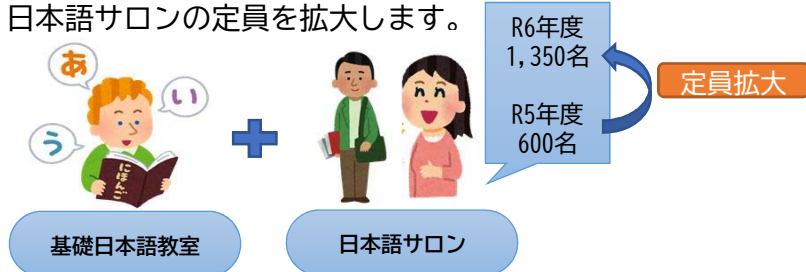
## 重点施策4

年齢、国籍、性別等にかかわらず、希望する誰もが社会に参加し、自分らしく過ごせるまちを実現します。

1億5,266万円

### 地域で育む日本語学習支援プロジェクト

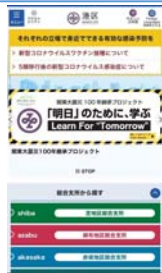
〇区内在住外国人がより地域に参画できるよう、日本語学習支援事業を周知するチラシを配布するとともに、日本語サロンの定員を拡大します。



### 多言語対応推進

〇外国人等の日本語以外でのコミュニケーションが必要な方が、言葉の壁を感じずに区へ相談できるようにするため、三者通話の機能を拡充します。

スマートフォン上で港区HPから「Call」(仮)をタップ



Call  
※イメージ

#### 言語を選択 (13言語)

英語、中国語、韓国語/朝鮮語  
ポルトガル語、スペイン語  
タイ語、ベトナム語、  
タガログ語、フランス語  
ロシア語、ネパール語  
インドネシア語、ヒンディー語

多言語通訳コールセンターへ



代表電話を通じて各部署へ



外国人、多言語通訳コールセンター、職員による三者通話がスタート

### ひきこもり相談窓口の設置

〇ひきこもり当事者及びそのご家族が悩みについて気軽に相談できるよう、ひきこもり相談窓口を設置します。

これまでは…

- ・港区生活・就労支援センターでひきこもりに関する相談を受け付け
- ・対象者は「生活に困窮している方・困窮する恐れのある方」に限定
- ➔ひきこもりの原因は生活困窮に限らず、生活困窮者以外への支援体制の強化が必要

令和6年4月から…

**ひきこもり相談窓口を設置！**

- ・ひきこもりに関する**専門の相談窓口**
- ・**生活困窮者以外も相談可能**

専門窓口の設置により、それぞれの当事者・家庭に寄り添った支援を行います。



### 港区重層的支援体制整備事業の推進

〇地域での生活において課題を抱える区民が適切な支援を受けられるよう、相談支援、社会参加の支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う、港区重層的支援体制整備事業の令和7年度の本格実施に向けて、検討・試行を実施します。

高齢者、障害者、子ども、生活困窮者など状況に応じた支援

多機関・多職種の連携を強化し、分野別の支援では対応が困難な複合的な課題に対応



分野や制度を超えて相談者に寄り添った支援を実施

## 重点施策4

デジタルトランスフォーメーション（DX）を加速させ、誰もが便利に生活できるデジタル社会を実現します。

22億4,318万円

### 高齢者デジタルデバイド解消事業

○スマートフォン利用の定着化・習慣化やスマートフォンを活用したいいきがづくりの支援のため、デジタル活用支援員相談窓口の実施体制を拡大します。



計6カ所



計11カ所

地区ごとに2カ所  
+台場地域1カ所

### 港区納税案内センター運営

○区税収入の徴収率向上に向けて、AI架電による電話勧奨業務を多言語化します。



AIからの架電  
(多言語)



### SNS情報発信事業

○区民に広く効果的に区政情報を届けられるよう、SNSを活用し、視認性の高いショート動画や静止画による情報を発信します。



YouTube、X (旧Twitter)、Facebook、LINE

ショート動画や静止画を活用したSNS情報の発信



### デジタル社会の実現に向けたDX推進

○DXの推進により区民の利便性を高める区政運営を実現できるよう、電子申請データ管理のためのシステムやノーコード・ローコードツールの導入等に取り組みます。

#### システム導入による電子申請手続の円滑化

電子申請総合受付システム

データの自動ダウンロード  
進捗管理の一元化

申請データのやりとりがスムーズになり、早く手続が完了できました！



#### ノーコード・ローコードツールの導入による業務効率化



コード入力なしに業務改善できる！

### 新技術の活用に向けた体制の充実

○区民サービスの質向上や地域活性化に資する施策を推進できるよう、ドローンなどの新技術の活用に向けた調査研究、実証等に取り組みます。

#### 利用環境の整備

新技術の活用に向けた調査研究

ドローン操縦資格の取得

メタバース利用環境の整備



区民生活の  
質向上や  
地域活性化